



福井 節子 議員

住民合意ないまま、拙速な大型ごみ処理施設建設でいいのか

問

250億円の大型公共事業の
ゴミ処理施設が本当に必要か

答

必要最小限の施設規模での整備を目指します

別収集をする考えです。

問

地域振興策への不公平感、周辺地域からの反対、搬入道路にかかる多額の費用等、市民の声がある中、土地取得に踏み出すのか。

答

環境部長

施設の設置・運営を円滑に進めるためには、周辺地域のご理解とご協力が重要と考えており、これまでから、説明会や意見聴取、周知・広報を重ね、理解醸成に取り組んできました。周辺地域からの意見書や要望書については重く受け止めており、ご不安やご懸念を払拭し、ご理解いただけるよう、今後も誠意をもって努めます。

問 市の財政規模や将来人口を考えると、250億円の大型公共事業が本当に必要か。

答 環境部長

新ごみ処理施設整備基本計画の基本方針に掲げる「経済性に優れた施設」として、将来の人口推計や更なるごみ減量施策を反映させた排出量の推計に基づき、必要最小限の施設規模での整備を目指します。

問 令和6年度に詳細な事業費を算出することだが、搬入道路も含めた事業費が示されるのか。

答 環境部長

令和6年度は基本設計を実施する段階であり、事業費の積算を進め、搬入道路については、別途、事業費の算定に努めます。

問

新ごみ処理施設稼働後にリサイクル施設をつくってからプラスチックの分別回収を始めるとしているが、前倒しで分別リサイクルを進めればごみを減らすことにつながり、新ごみ処理施設の建設費を縮減できるのではないか。

答 環境部長

全てのプラスチックのリサ

イクルを行うには、現時点では収集処理保管が可能な設備・人員体制や近隣に代替となる民間事業者がなく、費用等も試算・検討しましたが難しい状況であり、令和14年のリサイクル施設の稼働に合わせる取り組むことが、経済性でも最善と考えています。

問

新たに廃プラスチック収集の準備をされている市内事業所を把握しているか。

答 環境部長

どのような事業を行われるのか承知しておりませんが、市ではプラスチック全般の分

その他の質問

- ・能登半島地震から学ぶ。
- ・原発は一刻も早く廃炉へ
- ・障がい者の意志が尊重され、活かされる支援を